

泉山問題について

宮本百合子

青空文庫

第一私どもの目からみると議会内の大蔵委員会という重要な新給与予算の委員会席上で、あんなに酔うほど酒がでるということがそもそもひどいことだと思います。なにもうちでのめない連中ではなし、ごあいきような程度をこえています。公務員法をむりやりとおしてははじめからきらわれている吉田内閣は新しい選挙をひかえて、いくらかでも人気をとりかえすために食糧問題や転入自由の景品をだしました。「住宅問題の解決や賃金問題の解決はぬきにして」きたるべき選挙に今日の政府は勝算をもっているかもしれない、それだから組閣のはじめに用心深くさまざまの疑獄事件にひっかかりそうな閣僚をさけました。社会党のくされぐあ

いがあんまりひどかったおかげで吉田内閣にそれよりはましな人のあつまりのような利益をあたえました。

選挙をまえにして民自党はどんなにいい評判をとりたいでしよう、ところがおきの毒さまにも十三日の新聞にあらわれた泉山蔵相の事件のようなことがあらわれて最後の幕切れとなった。要するに吉田首相とその乾分は世界のブルジョア政治家も裏面でしかあらわさないような男としての醜態を参議院で演出してもう民自党に投票してくれないでもいいんだということを天下に声明しました。

男が酒をのんで女にからむということは恐らく日本にだけ通用する乱行でしょう、なぜなら中国のブルジョア政治家は日本のよ

っばらいをみて、あの人々はなぜ酒をのまないで酒にのまれてい
るだろうと驚いていました。日本の封建性——殿様とだんな様と
の御乱行がいつもそのめしたのものや女に向ってあらわされると
いうなさない習慣です。泉山蔵相のくだのなかで「新給与問題
よりも山下春江（民主）女史の方が好きだということの方が問題
だ」といったということが新聞にでていますが、これはなまよい
本性にたがわず、本音でしょう。もちろんあとから本人にきけば
「何もおぼえていない」でしょうが極東裁判で天皇が責任をもた
ないということを明瞭にされて大変によるこんだのは誰だったで
しょう、国民はそれをよく知っている。

私達常識人からみると、これは一公人として無能力であつたこ

とを世界に証明してもらつてありがたいということです。泉山蔵相がよつて、醜態を演じて、さめたときはおぼえないという、それでとおつてきたこれまでの天皇制的特権者たちの共通なみにくさとはらだたしさです。これは男の封建性とか一部の今日の特権者の腐敗という小さい問題ではない、金と女と酒という、もつともひくい所から人間の値うちが証明されてくる——その点からさえも彼等が落第であるということを選挙直前のもつとも適切なときに自分から証明したものです。

一方で高倉テル氏をつかまえ自由を剥奪し、ハンストを行わせるまでにしながらかくすよりあらわるるはなしで、こんなくだらないことでこれほど民自党を周章狼狽させた泉山蔵相は現代の力

リカチユアです。

山下春江代議士の日ごろの態度にもすきがあつたことはたしかでしょう。婦人代議士があれほど、「婦人の問題は婦人の手で」といつて立候補しながら議会開会の全期間をつうじてその議場の演壇からもつとも雄弁にうったえることができたのが今日の醜態事件についてであるということとは、またブルジョア婦人代議士の悲惨なる境遇をものがたっています。

〔一九四八年十二月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第三十巻」新日本出版社

1986（昭和61）年3月20日初版発行

初出：「アカハタ」

1948（昭和23）年12月16日

入力：柴田卓治

校正：土屋隆

2007年11月30日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

w.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

泉山問題について

宮本百合子

2020年 7月12日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>